

Q5 「国の教育ローン」はいつ、誰が申込みばいいの？



「国の教育ローン」は1年中申込みができて、申込みは保護者の方になります。
スケジュールについては、下の表のとおりです。

〈「国の教育ローン」に関するスケジュール〉

①お申込み	②審査	③ご融資決定	④ご契約	⑤ご融資	⑥ご返済
2～3カ月					
必要書類を準備して保護者の方がお申込みください。 詳細は日本公庫ホームページをご確認ください。	お申込みに必要な書類が揃ったら、審査を開始します。 追加書類のご提出をお願いします。	お申込み完了から10日後で審査結果をご連絡します。 お申込みの多い時期やお申込み内容に不備がある場合などは、それ以上のお時間をいただくことがあります。	所定のご契約手続きを行っていただきます。	ご融資金は、借入申込人さま名義の金融機関の口座に送金いたします。	ご融資日の翌月または翌々月のご返済希望日から、ご返済が開始となります。
10日前後		合格発表			

※審査の結果、お客さまのご希望に沿えない場合がございます。



保護者の方が申込み時期の目安は、必要時期の2～3カ月前です。

「国の教育ローン」を利用する場合は、必要時期から逆算すればいいんですね！進学先へ入学金や授業料などをいつ支払うのか調べておく必要がありますね。



申込みに必要な書類は使いみちなどで変わってくるから、どんなものが必要になるか、ホームページでシミュレーションして確認してみましょう。



必要書類はホームページで確認してみますね。
お父さんお母さんに相談してみます。
今回はいろいろ勉強になりました！先生ありがとうございます。



あなたの未来を応援します。

進学マナー相談室

Q1

進学すると
どれくらいお金が
かかるの？

Q2

進学に必要な
お金をどうやって
準備しよう？

Q4

返済計画を立てるときの
ポイントは？

Q3

「国の教育ローン」には
どんな特徴があるの？

Q5

「国の教育ローン」は
いつ、誰が申込みば
いいの？

私がお答えします！



● 不明な点は教育ローンコールセンターへ

0570-008656 または 03-5321-8656

受付時間 月～金 9:00～19:00 (土日祝日、年末年始を除く。)

(※) 無料通話、かけ放題プラン等の割引サービスの対象外



LINE公式アカウント
はじめました！

24時間365日ご相談可能



Government Educational Loans
国の教育ローン

「国の教育ローン」以外にも、他機関の教育ローン、奨学金など様々な制度・商品があります。事前に比較・検討したうえで、計画的にご利用ください。

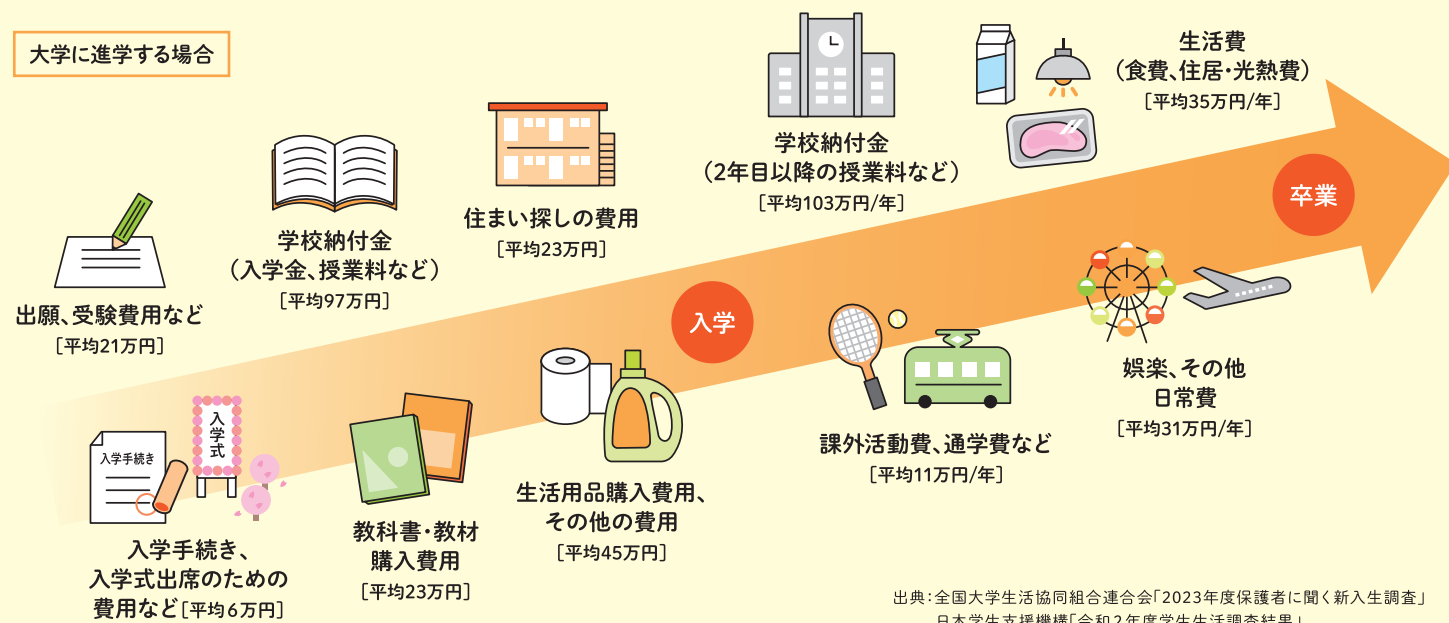
本誌に掲載されているコンテンツの無断転載・転用はお断りします。

JFC 日本政策金融公庫

Q1

進学するとどれくらいお金がかかるの？

大学に進学する場合



進学するといろんなことに
お金がかかりますよ。受験から卒業
までにどれくらいお金がかかるか
想像したことはありますか？

入学金や授業料が必要なことは知ってまし
たけど…教科書代や通学費にもこんなにお金
がかかるなんて知りませんでした。
合計すると想像以上の金額で驚きました。

Q3

「国の教育ローン」にはどんな特徴があるの？

特徴
1

取扱実績40年以上

「国の教育ローン」は1979年に
創設された公的な融資制度です。
これまで600万件以上
利用されています。

昔からたくさんの学生を支えてきた
融資制度なんですね。
「国の教育ローン」はどんなことに
使えるんですか？

特徴
2

使いみちが幅広い

授業料はもちろん、一人暮らし用の
アパートの家賃、海外留学費用、塾・
予備校代など、幅広く使えますよ！
食費、遊興費などの生活費には
使えないから注意しましょう。



海外留学費用
（航空運賃、パスポート・
ビザ申請料等渡航にかかる費用など）

海外留学だと費用もたくさん
かかるから助かりますね♪

特徴
3

1年分をまとめて

1年間に必要な額を、
入学前などにまとめて
受け取ることも可能です。

入学前から準備するものが
たくさんあるので、入学前に
受け取れるのは便利ですね。

Q2

進学に必要なお金をどうやって準備しよう？

進学するにはお金が必要だけど、教育ローンや奨学金を活用すると可能性が広がります！
ここでは「国の教育ローン」と「日本学生支援機構の奨学金」について説明します。

	国の教育ローン	日本学生支援機構の奨学金（貸与型）
利用者	保護者が利用	学生本人が利用
お申込み時期	いつでも可能（必要時期の2～3カ月前が目安）	決められた募集時期
ご資金の受け取り方	1年分まとめて	入学してから、毎月定額
ご利用可能額	・お子さま1人につき上限350万円 ・自宅外通学、海外留学等にかかる資金としてご利用される場合は、上限450万円	月額2万～12万円から1万円単位で選択 （第二種奨学金の場合）
お使いみち	・学校納付金（入学金、授業料など）・受験費用（受験料、受験のための交通費など） ・教科書代、通学費用など	使途不問（教育資金に限定されない）
留意事項	「国の教育ローン」にはご利用できる方の世帯年収の上限があります。（詳しくは日本公庫のホームページをご確認ください。）	学力基準、家計基準等を満たした方がご利用できます。 （詳しくは日本学生支援機構のホームページをご確認ください。）

そもそも利用者が違うのですね。他にもこんなに違いがあるなんて知りませんでした。

教育ローンには、銀行などの民間金融機関が取扱っているものもあります。
日本学生支援機構の奨学金には、給付型もあるので調べておいた方が良いでしょう。

Q4

返済計画を立てるときのポイントは？

借入するときは、返済のことも考えておく必要がありますよね？無理のない返済計画を立てるには、
どんなことに気を付ければいいのか？借入・返済はお父さんお母さんをお願いすることにな
りますが、私の進学に関することだから私も知っておきたいです！

特徴
4

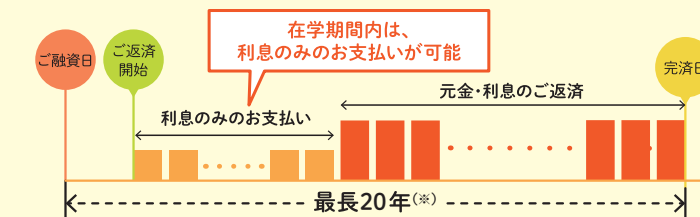
返済期間は最長20年※

「返済期間」と「毎月の返済額」が
ポイントですよ。毎月の返済額は、
返済期間が短いと多くなり、
返済期間が長いと少なくなります。
「国の教育ローン」の返済期間は
最長20年※で、希望の返済期間が
選べます。10年返済の例を見て
みましょう。

【毎月のご返済額の目安】

●ご融資額100万円／ご返済期間10年の場合（金利年2.65%の場合）

例1 在学期間（4年）内にも元金と利息をご返済 >> ご返済額：9,600円/月

例2 在学期間（4年）内は利息のみをお支払い >> 在学期間のお支払額：2,300円/月
卒業後（6年）は元金と利息をご返済 卒業後のご返済額：15,100円/月

在学期間内は、利息のみの支払いにして、
月々の返済負担を軽くすることもできるん
ですね。毎月きちんと返済するには、
返済期間を長くして、毎月の返済額を
なるべく少なくした方がいいのかなあ…

返済期間が長いと金利の
総支払額が多くなるので、
返済期間が長い方が良いとは
限りません。よく考えて
返済期間を決めましょう。

（※）令和7年度予算成立に伴い、ご返済期間が最長18年から最長20年となります。